

平成26年度の主な事業

予算の主な使い道(歳出)を紹介します。

I. 住んで安心なまちづくり

① 高齢者支援対策

【継続】 地域支援事業 【3,338万円】
介護予防事業として、認知症予防教室や福祉サポーターの養成、歯科口腔健診などを行う。

② 障がい者支援対策

【継続】 障がい児通所支援事業 【3,932万円】
池田町ことばの教室において、障がい児童の日常生活での基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行う。

【継続】 タイムケア事業 【261万円】
障がいのある小中高校生の一次預かりを行い、保護者の就労支援や家族の負担軽減を図る。

③ 子育て支援対策

【拡充】 放課後児童クラブ事業 【1,891万円】
昼間保護者が家庭にいない小学生の児童に対し、放課後や長期休暇中、保護者に代わって保育を行う。対象を小学校5年生まで拡大する。

【継続】 福祉医療扶助事業 【2億5,467万円】
乳幼児及び児童、高校3年生(18歳以下)までなどの医療費を無料化し、子育てに係る医療費負担を軽減する。

④ 生活環境保全対策

【継続】 住宅用太陽光発電システム設置補助金 【1,200万円】
住宅太陽光発電システム設置に対し補助を行う。

【継続】 鳥獣被害防止総合支援事業 【525万円】
シカ、イノシシ等による鳥獣被害の解消に向け、池田山麓地域に防護柵の設置等を行う。

II. 住んで便利なまちづくり

① 「住民の足」確保対策

【継続】 コミュニティバス運行业務事業 【1,809万円】
交通手段のない住民のために、巡回線、北回り線、南回り線、役場～市場線を運行する。

【継続】 養老鉄道存続支援事業 【4,145万円】
養老鉄道存続に向け補助金の交付や北池野駅トイレの改修などを行う。

② 公共施設の利便性向上

【新規】 図書館くつろぎ環境整備事業 【127万円】
授乳室、ペットボトル飲料用スペースの新設、一般学

習スペースの増設や従来の読書振興啓発事業にミニコンサートを実施する。

【新規】 池田公園改修事業 【2,326万円】
第7回岐阜県民スポーツ大会グラウンドゴルフ大会会場整備、野球場バックネット修繕工事を行う。

III. 住んで元気を実感できるまちづくり

① 地域活性化推進の礎づくり

【新規】 町マスコットキャラクターの制作 【387万円】
マスコットキャラクターを制作し、町等が開催する各種行事などに活用する。

【新規】 移住・定住促進に向けたPR 【149万円】
子育て支援施策や福祉サービス等を掲載したパンフレット、チラシを作成し、移住・定住促進に向けたPRを行う。

② 観光資源のブラッシュアップ

【新規】 池田山登山道設置事業 【500万円】
願成寺方面からの登山道を新設する。

【新規】 大津谷梅園整備基本構想策定事業 【100万円】
大津谷周辺一帯を梅園として再整備するための基本構想を策定する。

【拡充】 大津谷街道蠟梅植栽事業 【333万円】
大津谷周辺一帯を梅園として整備するのに伴い、宮地地内の周辺道路に蠟梅を植栽する。

③ 教育環境・施設の充実

【拡充】 特別支援学級支援事業 【2,721万円】
指導助手として学級運営の一助を担い、生徒の学校生活全般をサポートするための支援員を町独自に配置する。

【拡充】 少人数学級指導支援事業 【847万円】
一定数以上(30人以上)の学級を対象に、町単独で講師を配置し、学習集団を1学級増やして、よりきめ細やかな少人数指導を行う。

【新規】 共同給食センター建設推進事業 【9,399万円】
大野町との共同による学校給食センターを整備するために、基本設計、実施設計や用地購入などを行う。

【拡充】 学校大規模改修事業 【5,571万円】
老朽化した学校施設の改修を行う(池田小学校校舎大規模改修工事実施設計、宮地小学校空調設備設置工事)。

詳しくは池田町ホームページをご覧ください。